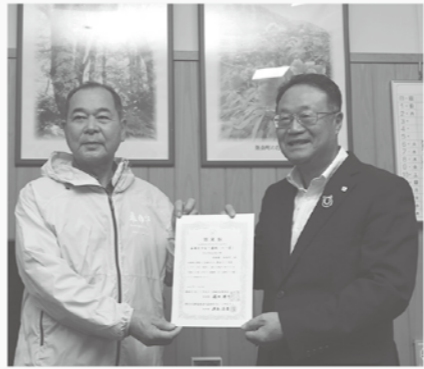


快挙！
飯南町森林セラピー基地が「2つ星」に認定

全国65カ所の森林セラピー基地の中で、充実したプログラムを提供し、優れた成果を挙げている基地に贈られる「2つ星」。

9月25日、飯南町森林セラピー基地が「2つ星」に認定されました。長野県信濃町に続く、全国2基地目・西日本初の快挙です。



森林セラピーガイドの会 会長 塚本要さん(野萱)が町長に報告



足への負担が少なくなるウッドチップ



ガイドのレベルアップ講習で和歌山県高野町へ

地域の強みを活かして

飯南町の森林セラピーは平成19年にセラピー基地に認定。その後も、地域づくり総務大臣表彰「地方自治体表彰」、平成24年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰などで評価されました。医療分野を町保健福祉課、観光分野を観光協会で担い、両方の側面から森林セラピーを普及させてきました。今回の認定では、特にウッドチップが広範囲に敷かれ整備の行き届いたセラピーロード、参加者へのアンケートなどニーズ調査を含む情報発信、ガイドを含む人材育成が評価されました。



医師と歩く森林セラピー(平成26年)



緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰(平成24年)

飯南町から国内外に癒しを
全国各地で10年以上セラピーを行っている基地が事業縮小している中で「2つ星」認定。これまで多くの関係者が質の維持・向上に取り組んだ努力の賜物です。
今後は、アジアを中心にインバウンドとしての森林セラピーの需要も高まってきます。これからも国内外に飯南町の癒しをお届けできるように、さまざまな企画を提案していきます。



森のフェスタ(平成26年)



地域づくり総務大臣表彰(平成22年)



ふるさと回想館にセラピールーム設営(平成28年)



日中植林・植樹国際連帯事業(平成30年)

短歌

頓原公民館短歌教室 九月詠草

ボンボンと時を伝える古時計我が家の歴史刻む音かも 安部 徳則
雑草に生まれ来たこと昔にもせず引けども草は畑で生きぬく 石川 隆
猛暑なか神話街道旅なせば溢れる緑われを見守る 岡田 繁富
今日ありて明日なきものと思つまで利那に生きよと救聴説法 景山サチ子
妻ゆきて一年の過ぎ薄らげどほかなきさまは朝露のこと 景山 稔
蝉時雨に三十度越えシーンと余計に暑く感じる今日も 景山 牧栄
相次ぎて頼りの兄と夫送り只ぼんやりと夏空見つむ 片岡 千鳥
午後になり地から熱気来る日陰に逃がれ時遣り過す 塩田美代子
チャーハンは自給自足の夏野菜コマの香りが食欲を誘つ 千葉トミエ
秘めこは隠し通さん八月のひまわりの花カンカンと咲く 藤原 正
里芋のわき芽を摘んで進みつつ心の痛みかすかに覚ゆ 本間 啓美
どくだみの匂い両手に残しつつ米二合とく新秋の夕べ 三上 朋子
この猛暑少しの移動で汗全身シャワーを浴びて心爽やか 山本 正敏



今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

守りたい
一人に一つの
大事な命

赤名小6年 景山 壮真さん
家族名 景山 奈津美さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

すこやか

9月届出分

新生児 届出人 地区
小原 明季菜(あきな) 将(敷波)
和田 蒼大(あおい) 泰裕(赤名)

やすみか

9月届出分

お名前 親族 地区
藤原 満代(みち) 忠義(川西)
戸谷 芳枝(よし) 健一(野萱)
藤原 作朗(さく) 清伸(赤名)
藤原 勝代(かち) 伸之(都加賀)
三浦 弘夫(ひろ) 斉(川西)

今日の表紙

ここは奥小田にある森のホテルもりのす。満月の夜、町内の若者たちがどこからともなく集まってきました。

はじめは顔見知り同士で会話や料理を楽しんでいた若者たち。気付いた時には、焚き火の周りで一つになつていました。焚き火と会話で、体も心も温まる、そんな空間。(5ページに関連記事)

